

Taka新潟木の家通信

•news1 Taka創造建築舎 新たなスタート

この度弊社は組織を株式会社に改め、来る2月15日より「株式会社 Taka創造建築舎」としてスタートを切る運びとなりました。
法人化を迎えることが出来ましたのも、お客様や協力業者様 多くの方々からの温かいご支援によるものと感謝しております。
これを機会に地元企業としての社会的責任を自覚し、皆様のご期待に添うようより一層の努力を尽くして参りますので、皆様方からの更なるご支援の程、何卒宜しくお願ひ申し上げます。

Taka創造建築舎 木の家の生活を創造する会社
代表 高橋 義次

•news2 次世代住宅ポイント制度の概要

前回の通信でも少し触れましたが、次世代住宅ポイント制度についての概要を少しご紹介いたします。

(1) 上限ポイント 新築：35万 リフォーム：30万

住宅の新築(貸家を除く)
発行ポイント数：1戸あたり上限35万ポイント
以下の①～④いずれかに適合する場合、1戸あたり30万ポイント
①エコ住宅(断熱等級4又は一次エネ等級4を満たす住宅)
②長持ち住宅(劣化対策等級3又は床の断熱改修)
③耐震住宅(耐震等級を満たす住宅又は免震構造)
④バリアフリー住宅(高齢者配慮等級を満たす住宅)

*この他、既存住宅の購入に伴うリフォームの場合はポイントを加算。(別紙「E・FP付点別トマト」参照)
※若者世帯、40歳未満の世帯、子育て世帯、15歳未満の子を有する世帯

*リフォームに関しては「若者・子育て世帯」の場合は上限引き上げ

新築・リフォームともポイント加算の条件としては、エコや耐震バリアフリーなど前回の「エコポイント」とほとんど変わりません。ただ、新築の場合はエコや耐震性の優れたものという証明書が必要になってくると思われます。

その場合、然るべき検査機関等へ申請が必要になります。

逆にリフォームはサッシの入れ替えやエコ設備などは前回と同様に納品時に証明書が発行されるはずですので、別途機関等で証明書の発行は不要になると思われます。また、若手世帯・子育て世帯によるリフォームで15万ポイント、中古住宅を購入する場合はさらに15万ポイント加算されるのでリフォームする際は非常に使いやすい制度だと思います。

まだ未確定な部分が多数あるので、こちらは分かり次第またご紹介させて頂きます。

*詳しくは右記ホームページをご覧ください。http://www.mlit.go.jp/jutakukentiku/house/jutakukentiku_house_tk4_000170.html

【Taka創造建築舎 進行中の現場】

☆阿賀野市金田町の新築工事

外部は足場も外れ、内部も大工工事が終わり、仕上げ工事に入ってきました。
3月初旬、完成引渡しに向か順調に進んでいます。



☆新潟市北区の新築工事

屋根に太陽光発電が載り、外壁工事がこれから始まります。
内部は、3月完成に向け大工さんを先頭に頑張ってくれています。



☆新潟市中央区本町通の店舗兼住宅新築工事
こちらの工事住宅部分のみほぼ完成しました。
内部はエコスタイルの新潟県産木材と中霧島壁の優しいデザインです。
ニューバンブーとしてから揚げ・焼き鳥等の小売店は2月末オープンします。
次回号にて場所等詳しくお伝えします。

☆新潟市東区中山の新築工事
昨年末より着工しました、エコスタイルの新築住宅。
シンプルなかたちでゆとりのあるパブリック空間が特徴。
色々挑戦した住まいとなります。完成は4月予定

◎2月下旬～3月中旬
ヴァリュースタイルの住まい内覧会！！開催予定 ※詳しくは来月号にて告知いたします。

【今月の社長のコラム】 あつたかオヤジ(社長)の連載コラム 「立派な日本人」になりたくて



現代はこの親子の絆がおかしくなったと、多くの国民が危惧しています。

マスコミを通して伝えられる子の親殺しや親の子殺しなどの悲惨きわまりない事件が多くなったことは嘆かわしい限りです。

これは戦後になって教育勅語を廃止し、道徳教育をないがしろにしてきた結果と言わなければなりません。

さらに、日本は外国などと比較しても最も人工妊娠中絶が多い国になりましたが、表に出る事件は生まれた後の殺人ですが、生まれる前の中絶手術は「母体保護法」という法律によって合法的に行われていて表には出ません。

母親の胎内にいても尊い命に変わりはありません。

その命を一方的に奪っていいのでしょうか。母体保護法となっていますが、それは母親の都合で簡単に体内の命を奪うことができる内容なのです。

これこそ許しがたい天下の悪法だと言わなければなりません。

親子の絆がおかしくなった背景に、この悪法があることは間違いません。

厚生労働省の統計資料によると、1946（昭和21）年から2006（平成18）年までの中絶件数は3600万件超、近年は年間30万件前後となっています。

子が親に孝行を尽くすのと同時に、親が子を慈しみ立派な人間として育てることは、人間として最低限の義務です。

昔から「子は天からの授かりもの、預かりもの」といって大切に育ててきました。

現代人は子供を親の所有物と勘違いしているケースが多くなっています。だから自分の意に沿わないと虐待したり、放置したり・・・。逆にいつまでも子離れできない親が増加して、却って子供を自立から遠ざけています。

皆さんが大人になって結婚して子を持つ親になった時、必ずこの

「子は天からの授かりもの、預かりもの」という言葉を思い出してください。

次月号に続く 高校生のための道徳 第2章 「親孝行する青少年たれ」第9話 家族の絆 より

【Taka創造建築舎のスタッフから】

神田'S コラム…マテリアルラボ



お知らせ・・・新潟駅の新幹線待合室に昨年末より『座にいがた』ということで、魚沼産アガベ材を使ったベンチ・椅子カウンターなどのコーナーがオープンしました。
(朝倉家具作成)

PCも使える、ゆったりとしたスペースにスノーピーチプロジェクトの紹介がされております。

私が勧めるスノーピーチの素材を体感できますので、新潟駅に行った際は是非お立ち寄りください。
※ただし料金はかかりますのでご了承ください...

田中'S コラム…【春に向けて】

今年に入り、長女の中学校入学への準備を進めています。制服や体操着の採寸、制服は4ブランドもあり、もうどれを選んでいいのやら・・・娘の体形と成長を想像し合うものをチョイス。お母様も試着してみては?と言われ、ついつい私まで着てしましました。私も間食はほどほどにして今年の目標「スーツを着こなす体作り」スタートです。

真純'S コラム

2月3日は節分です。いつの間にか「恵方巻」を食べる日に変わったような気がしますが...季「節」を「分」けるとの意味で、立春の前日にあたる日ですので、暦の上では翌日より春になります。子供のころは「鬼は外!」と言いながら豆をまいたり、年の数だけの豆を食べたりとしてましたが、今は丸々1本の恵方巻と36個の豆を前にして、戦々恐々です(笑)邪氣を払う豆と願いを込めた恵方巻で季節も人生も春を迎えるんですね!



京子'S コラム…シャキイキ日記

毎日寒い日が続いますが、ついに?阿賀野市にも雪が積もりましたね。看板犬のななちゃんも毎日暖かい所を選んで寝そべっています。もうしばらくは続く寒さに耐えながら、春を待つ事に・・・。と思っていたら、農家さんのお店ではもう?ふきのとうが売られました。ふき味噌を作つて一足お先に春を味わいました。

